

釧路南ロータリークラブ会報

第36回 例会報告 2016.4.1 通算1626回

《例会に先立ちまして入会式を執り行います》

・入会式

新入会員へロータリーバッチの贈呈



長井会長より川野 龍弥 (かわの たつや) 会員へ



長井会長より早津 壮史 (はやつ たけし) 会員へ



川野会員・早津会員へロータリー会員名簿のほか
活動計画書等を贈呈



川野龍弥会員スポンサー 前田裕治会員より経緯と
紹介を。

川野 龍弥会員 昭和48年5月31日生まれ
株式会社 DESIGN WORK-S 代表取締役
職業分類 建築業



川野会員より挨拶と自己紹介



早津壮史会員スポンサー 長倉巨樹彦会員より経緯
と紹介を

早津 壮史会員 昭和47年9月28日生まれ
株式会社明作 代表取締役
職業分類 金属機械製造業



早津会員より挨拶と自己紹介

・点 鐘 長井会長

・ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」



ソングリーダー 前田 裕治会員

・会長挨拶



皆様、こんにちは。今日は、当クラブに2名の新しい仲間が入会されました。会長としてうれしく思い

ます。最初のうちは、ロータリーがどういうものか解らないと思いますが、2年3年といううちに少しずつ理解していけるものだと思いますので、末永いお付き合いをお願いしたいと思っております。10年20年と在籍され、幹事・会長は勿論のこと、ロータリーで大活躍されることを望んでおります。今年のクラブテーマにもいただきましたが、ロータリーは楽しんだもの勝ちだと思っておりますので、新入会員の皆様も十分にロータリーでの出来事を楽しんでいただきたいと思っておりますし、自己表現の場にしていただければと思います。私の任期も、あと3ヶ月ほどとなってまいりました。もっと新しい仲間を迎えられます様、会員増強活動をしていきたいと思っております。新入会員の皆様、入会おめでとうございます。

・幹事報告



今日から4月ですね。新入学、新社会人と旅立ちの季節になりました。気候も暖かくなりますが、企業にとっては新年度の始まりです。自分の会社の経営がきちんと成り立ってこそロータリアンだと思います。新年度もロータリー活動共々頑張りましょう。また、本日2名の川野さん、早津さん入会おめでとうございます。

- * 2016年4月のロータリーレートは116円と連絡がありました。
- * 2500 地区青少年奉仕委員会活動アンケートの結果が届いております。
- * 米山梅吉記念館より春号の会報が届いております。
- * 釧路市内各ロータリークラブより4月例会プログラムが届いております。

- * 浜中ロータリークラブ及び根室ロータリークラブより4月例会プログラムと会報が届いております。
- * 釧路市民憲章推進協議会より会報が届いております。

・委員会報告

親睦委員会 澤山理恵親睦活動委員



・本日のニコニコ献金

木内 治彦会員 今日4月1日に息子一成(かずなり)が富士火災海上保険に入社致しました。

・本日のプログラム

「新入会員入会式・家庭集会」

担当 クラブ運営委員会 工藤ゆかり委員長

◆Aグループ

発表者 亀井麻也会員



3月28日(月) 安藤整治会員を座長に「炭焼 とり

釧」に於いて行われました。

議題①の「会員増強」について、まずは会員増強のための良きスポンサーになるため、個々の現状認識をしよう!と以下の三つについて各々発表をしました。

1)なぜ釧路南ロータリークラブを選び、入会したか。
仕事上の関係者または取引先であった会員に食事に誘われた先が南クラブの例会で気付いたときには入会となっていた。が圧倒的に多く、その他、入会を勧められ夜間例会等に参加した際にクラブメンバーの雰囲気が良かった、入会を拒む理由がなかった、との事です。

事前に説明を受けるより、誘い文句は単に「食事に行こう～」が効果的かも知れません。

2)釧路南ロータリークラブに入会し何が良かったと思うか。

ロータリアンとなり、MCや地区大会、IM、PETなど、他クラブとの交流により年代を問わず交友範囲が広がり、様々な企業人と知り合う機会となり人生勉強にも繋がる。また、国の垣根もなく韓国へ訪問した際も厚いおもてなしを受けた。人前で挨拶や発表する場があるので段々と度胸もつく。出席会員の何名かは他クラブから「南クラブは皆さん仲が良いね」と言われたことがあり実際、クラブ内の人間関係も良く、アットホームな場で和む。など例会にでることが楽しいといった発言が多くでした。

3)釧路南ロータリークラブのロータリアンとして活動を続けられる理由は何か。

昔とは違いフレンドリーなクラブとなった。日常にない新しい刺激がある。奉仕の精神に共感できる。一人では出来ないこともクラブがあるからお手伝いできる。会員同士のフォローが出来ていて、次は自分も何かに役立とうと考える。辞める理由がない。

議題②の「出席率向上」については、食事を取りながら進めることとなり、プログラムも「楽しめる例会」に見直しが出来れば、自ずと出席率が上がり「良

い仲間作り」に発展することで「退会防止や新規入会」にも繋がって行くであろう。また経費削減も検討し会費の見直し等もできれば勧誘しやすくなるのではないかと。

但し、食事するか否かが自由で例会費の削減を試みているクラブもあると聞いたが、我がクラブでは食事を共にしてこそ交流できると考えるので、そのような方法については賛同しかねる。

例会に参加しなければ交流はできず、交流ができなければ南クラブの良いところはいつまで経っても理解できません。最終的には退会へと流れてしまうのではないかと懸念されます。

残念ながら月に一度も参加されない会員さんもおりますが、ご無沙汰が続くと億劫になったり顔を出しづらくなったりしているかも知れません。入会に至ったときのように「食事に行こう～」と一声、かけてみるとよいのではないかと思います。

◆Bグループ

発表者 前田裕治会員



平成 28 年 3 月 29 日 乃風

座長 福井会員

参加者 亀岡幹事、木内会員、佐藤会員、佐野会員、高橋会員、長江会員、寺口会員、日向会員、前田会員
議題

- 1、会員増強と退会防止
- 2、年間プログラムの活性化
- 3、奉仕活動について
- 4、その他

報告

1、若い世代が中心となって活動していく事が重要であり、目標値を設定して具体案の作成、並びに現況報告等による各会員の意識づけが会員増強と退会防止に繋がる事と思います。

課題としては、クラブ活動と各会員の人柄をどのように伝えていけるのか、知ってもらわなければ勧誘も出来ません。南クラブの特色を発信できるような方法を考えたいと思います。

2、現在理事会にて翌月のプログラムの確認検討を行っていますが、プログラムの変更が意外と多いため翌々月を見通して、早め早めと考慮しないと各会員の予定が制限されてしまう。(次年度への検討課題)

会報に関して、ホームページへのアップは次回例会前までに基本でしょう。

担当者に任せるだけでなく、会報委員から管理すると言う訳ではないが、声掛けが重要であると考えます。この徹底で毎週アップされていくような気がします。

各委員長とのまめな連絡連携が、より良い会の運営に繋がり会員増強と退会防止にも繋がることでしょう。

3、現在の奉仕活動は、清掃、植樹、献血となり次年度も継続事業となりますが、案があれば検討していきましょう。

4、釧路町の看板に関して、現在釧路町と協議中であると報告を受けました。



・次回のプログラム

4月8日(金)

「献血例会」移動例会

会場 ジャスコ献血センター 12:30～

担当：奉仕プロジェクト委員会

・点 鐘 長井会長

今週の会報担当：日向乃里衣会員